

やさしさいっぱい 元気いっぱい やる気いっぱい



鳥栖っ子

学校合言葉

～わをつくろう～

令和7年1月10日（金）

鳥栖市立 鳥栖小学校

文責 校長 古賀 泰伸

“手と手をつなぎ 心をつなぎ わになって” みんなで助け合う みんなの笑顔のために

明けまして おめでとうございます

雪だ～!!

遅くなりましたが、保護者の皆様、地域の皆様、明けまして おめでとうございます。本年も、本校の教育活動に対しましてご理解とご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さて、2学期末にはインフルエンザの罹患者が増えまして、通常学級と特別支援学級を合わせまして3学級を学級閉鎖にしておりましたので、3学期の始業式を心配したところでした。

始業式当日は、病気を理由とした欠席は思いのほか少なく、無事に体育館で始業式を実施することができました。

始業式で私が話した主な内容は、以下の通りです。

【内容】

「みなさんは、この物語を知っていますか。（『はらぺこあおむし』の表紙をみんなに見せました。）このあおむしは、月曜日にはリンゴを、火曜日には梨を、水曜日にはスモモをとくさんのものを食べました。そして土曜日にはチョコレートケーキやアイスキャンディを食べてお腹が痛くなり、日曜日に緑の葉っぱをお腹いっぱい食べてお腹が痛いのは治ったそうです。その後、どうなったか知っていますか。そうです。サナギになって、チョウになりました。このお話をみなさんに置き換えてみましょう。いよいよ3学期です。4月になれば、6年生は中学生になります。1年生は2年生に、2年生は3年生に、3年生は4年生に、4年生は5年生に、そして5年生は最上級生の6年生へと成長していきます。この3学期は、成長するために力を蓄える大切な期間です。大きな「わ」を作りながら、みんなで頑張りましょう。」

子どもたちには、『はらぺこあおむし』の話をしました。今年のはび年。脱皮をしながら成長を繰り返す年でもあります。子どもたちが成長し続ける年になるよう、教職員も大きな輪になって指導していきます。



10日の朝の積雪を心配しましたが、鳥栖小学校区内においては、通学路が通行止めになることはなかったようで、また、歩いて登校できる程度の積雪でホッとしたところでした。

子どもたちはと言いますと、さすがに寒さを苦手とする子は背中を丸めながら登校していましたが、そうではない子は、いつもより元気良く朝のあいさつをしたり、雪を丸めながら登校したりと「雪」を楽しみながら登校していました。

雪をしっかりと楽しむことができるたくましさを感じることができました。

あらためて確認です!

新年になりましたので、改めて2点確認させていただきます。

①鳥栖市におきましては、電話対応は朝7:30から夕方18:00までを基本としております。この時間帯にお電話いただけるようご協力ください。

②1月より「すぐーる」でのメール配信や欠席連絡となっております。学校や教育委員会からの連絡は「すぐーる」で行います。欠席連絡についても「すぐーる」をご活用ください。